

お知らせ

平成22年12月10日

～ 限りある水資源を大切に ～

「小瀬川管理協議会」第1回渇水調整会議の開催について

小瀬川流域では、8月以降少雨のためダムへの流入量が減少していることから渇水傾向となっており、弥栄ダム・小瀬川ダム・渡ノ瀬ダムの貯水量が低減しています。この3ダムの合計貯水量は、12月10日(金)午前9時現在で25,519千m³で、平年の約59%の貯水率となっています。

このため、小瀬川管理協議会(会長:太田川河川事務所長 阿部 徹)は、第1回渇水調整会議を下記のとおり開催し、今後の対応について検討・調整を行います。

なお、会議の調整結果につきましては、別途お知らせする予定です。

1. 日 時 平成22年12月14日(火) 14時00分～
2. 場 所 大竹市役所 3階 大会議室
3. 協議会メンバー 別紙参照

同時資料提供先

広島県県政記者クラブ
合同庁舎記者クラブ
中国地方建政記者クラブ
岩国市政記者クラブ
岩国日刊記者クラブ

< 問い合わせ先 >

小瀬川管理協議会

事務局：国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所

広島市中区八丁堀 3-20 TEL082-222-9247

副 所 長 佐藤 秀樹 (さとう ひでき)

占用調整課長 池田 祐治 (いけだ ゆうじ)

管理第一課長 國光 謙二 (くにみつ けんじ)

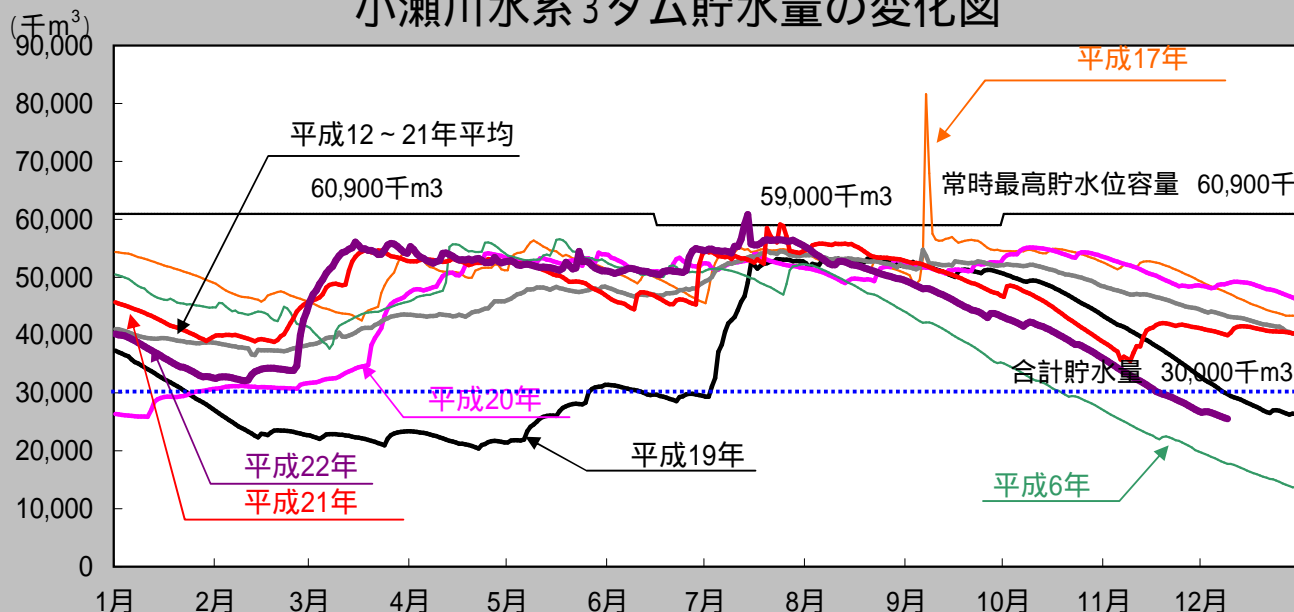
小瀬川管理協議会

| 機 関 名 | 委 員 |
|-----------------------|----------|
| 山口県 土木建築部 河川課 | 河川課長 |
| 広島県 土木局 土木整備部 道路河川管理課 | 道路河川管理課長 |
| 岩国市 | 市 長 |
| 大竹市 | 市 長 |
| 和木町 | 町 長 |
| 小瀬川ダム管理事務所 | 事務所長 |
| 三井化学(株) 岩国大竹工場 | 工場長 |
| 日本大昭和板紙西日本(株) 芸防工場 | 工場長 |
| 三菱レイヨン(株) 大竹事業所 | 事業所長 |
| 山口県企業局 | 公営企業管理者 |
| 大竹市上下水道局 | 局 長 |
| 広島県 企業局 | 公営企業管理者 |
| 中国電力(株) 流通事業本部 | 広島電力所長 |
| 柳井地域広域水道企業団 | 企業長 |
| JX日鉱日石エネルギー(株) 麻里布製油所 | 執行役員所長 |
| ダイセル化学工業(株) 大竹工場 | 工場長 |
| 中国塗料(株) 大竹工場 | 広島管理部長 |
| 戸田工業(株) 大竹事業所 | 事業所長 |
| 国土交通省 弥栄ダム管理所 | 管理所長 |
| 国土交通省 太田川河川事務所 | 事務所長 |

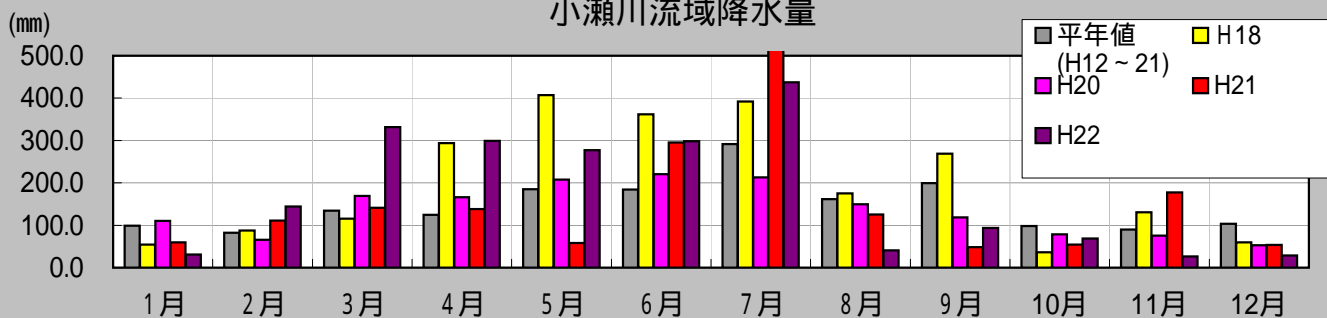
小瀬川水系3ダム貯水状況【速報値】

平成22年12月10日8時現在

小瀬川水系3ダム貯水量の変化図



小瀬川流域降水量



< 小瀬川流域の雨量状況 >

| | |
|------------|--------|
| 4月～11月 累計 | 1543mm |
| 4月～11月 平年比 | 102.7% |

| | |
|---------|-------|
| 11月 累計 | 27mm |
| 11月 平年比 | 30.3% |

< 小瀬川水系3ダムの貯水状況 >

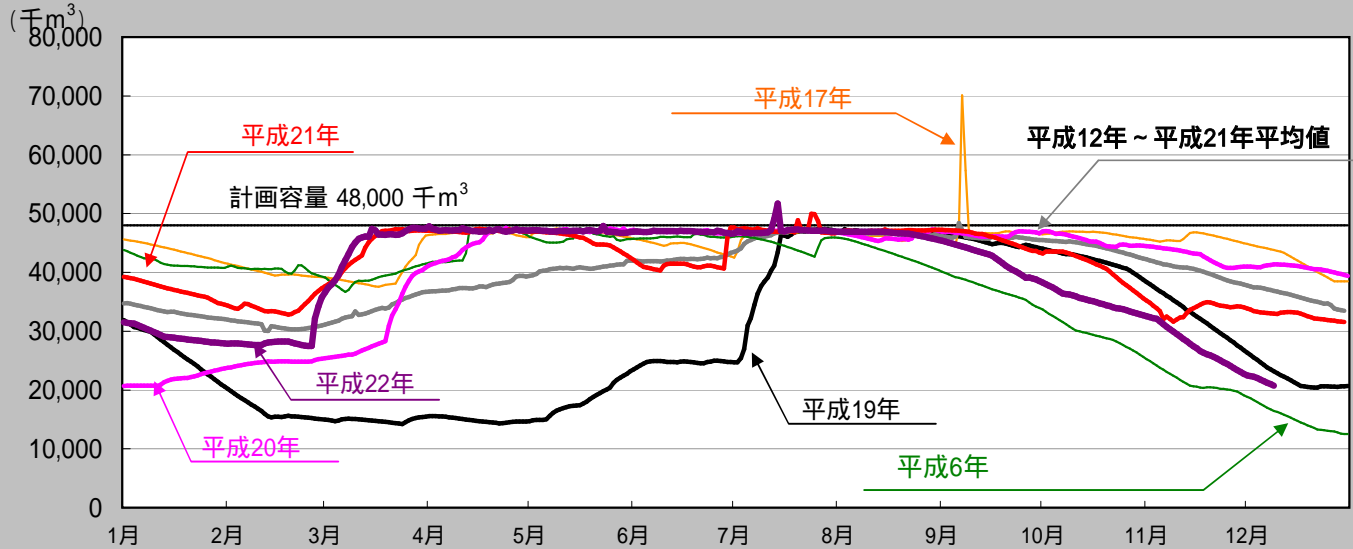
| | |
|---------|------------------------|
| 現在貯水量 | 25,519 千m ³ |
| 弥栄ダム | 20,744 千m ³ |
| 小瀬川ダム | 670 千m ³ |
| 渡ノ瀬ダム | 4,105 千m ³ |
| 貯水率 (%) | 41.9% (前日 42.2%) |
| 平年比 (%) | 59% (前日 59%) |

小瀬川水系3ダム……弥栄ダム、小瀬川ダム、渡ノ瀬ダム

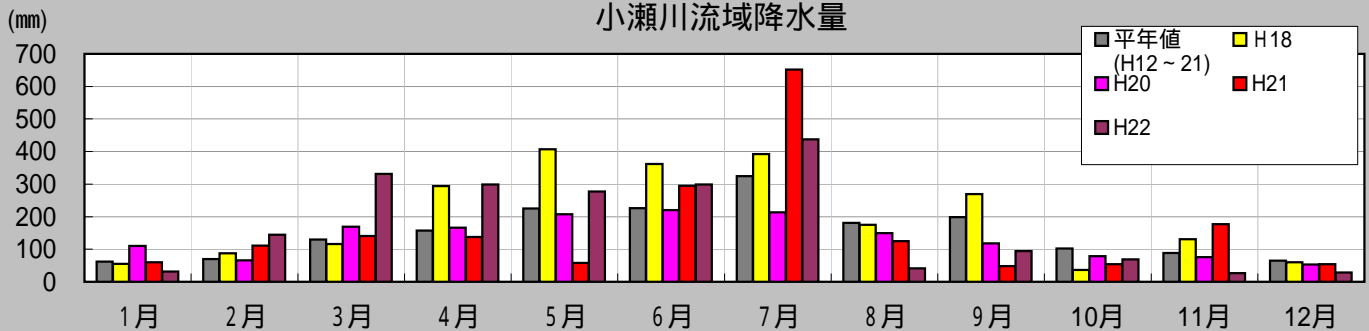
小瀬川流域の雨量・ダム貯水状況【速報値】

平成22年12月10日 8時現在

弥栄ダム貯水量の変化図



小瀬川流域降水量



< 小瀬川流域の雨量状況 >

| | |
|------------|--------|
| 4月～11月 累計 | 1543mm |
| 4月～11月 平年比 | 102.7% |

| | |
|---------|-------|
| 11月 累計 | 27mm |
| 11月 平年比 | 30.3% |

< 小瀬川 弥栄ダムの貯水状況 >

| | |
|---------|------------------------|
| 現在貯水量 | 20,744 千m ³ |
| 貯水率 (%) | 43.2% (前日 43.7%) |
| 平年比 (%) | 56% (前日 57%) |

参考資料

■小瀬川における近年の主な渇水

| 年次 | 河川名 | 制限期間 | | 最大取水制限率 |
|-------|-----|----------|------------|-------------------|
| 昭和48年 | 小瀬川 | 昭和48年7月 | ～ 昭和48年9月 | 49日間 上水5%、工水40% |
| 昭和53年 | 小瀬川 | 昭和53年8月 | ～ 昭和53年10月 | 61日間 上水10%、工水55% |
| 昭和57年 | 小瀬川 | 昭和57年7月 | ～ 昭和57年7月 | 12日間 上水5%、工水55% |
| 昭和61年 | 小瀬川 | 昭和61年12月 | ～ 昭和61年12月 | 14日間 上水5%、工水10% |
| 昭和62年 | 小瀬川 | 昭和63年2月 | ～ 昭和63年3月 | 22日間 上水5%、工水10% |
| 平成6年 | 小瀬川 | 平成6年12月 | ～ 平成7年5月 | 144日間 上水10%、工水55% |
| 平成20年 | 小瀬川 | 平成20年1月 | ～ 平成20年1月 | 23日間 上水5%、工水10%* |

※ 平成20年の取水制限は計画取水量を対象に実施。（過去は許可取水量を対象に実施。）

■ダム位置図

10日9時現在

